

事業報告

第10期

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1. 事業の概要

(1) 令和4年度の奨学生35名に対し、一人当たり月額3万円の奨学金を支給した。

| | 本年度応募者 | 本年度採用者 |
|--------|--------|--------|
| 大学3年生 | 6名 | 6名 |
| 大学4年生 | 4名 | 3名 |
| 大学院1年生 | 14名 | 12名 |
| 大学院2年生 | 16名 | 14名 |
| 合計 | 40名 | 35名 |

(2) 財団の広報活動を行った。

指定校 (①慶應義塾大学、②九州大学、③九州工業大学、④兵庫県立大学、⑤大阪公立大学 (大阪府立大学)、⑥長崎大学、⑦宇都宮大学、⑧同志社大学、⑨関西大学及び⑩埼玉大学の10校) の奨学金担当窓口に対して、当財団の活動について説明し、奨学事業について協力を依頼した。また、広報活動の一環として、ホームページの掲載内容を充実させた。

(3) 下記の要領で奨学生交流会を実施した。

九州地区、関西地区、関東地区ごとに交流会を開催し、奨学生よりコロナ禍における学業への取り組みや生活状況の報告の受け、奨学生同士の交流を図り、懇親を深めた。

① 九州地区交流会 (令和4年12月12日)

九州地区の令和4年度奨学生 (九州大学3名、九州工業大学2名及び長崎大学3名、合計8名) が参加し、株式会社大島造船所 (長崎県西海市) において建造中の船内やエンジンルーム・機関室などの見学会し、その後、オリーブベイホテル (長崎県西海市) において懇親会を実施した。

② 関西地区交流会（令和5年1月31日）

関西地区の令和4年度奨学生（兵庫県立大学1名、大阪公立大学（大阪府立大学）2名、同志社大学3名及び関西大学2名、合計8名）が参加し、株式会社ダイゾー本社（大阪市）において造船所であったヤード、ドック跡地、現在の倉庫及び工場の見学会を実施し、その後、懇親会を行った。

③ 関東地区交流会（令和5年3月3日）

関東地区の令和4年度奨学生（慶應義塾大学2名、宇都宮大学1名及び埼玉大学2名、合計5名）が参加し、サンシャインクルーズ・クルーズ（東京都豊島区）において当財団の設立者である株式会社大阪造船所（現：株式会社ムーンエレファントジャパン）の歴史映像を視聴し、設立趣旨の理解を深め、その後、懇親会を行った。

2. 会議の開催状況及び決議の内容の概要

(1) 第34回理事会・・・令和4年5月18日

- ① 令和3年度決算の承認の件・・・承認可決
- ② 令和3年度定期提出書類（事業報告等の提出）の承認の件・・・承認可決
- ③ 内部規程（奨学金規程）改定の承認の件・・・承認可決
- ④ 選考委員の選任の件・・・承認可決
- ⑤ 評議員会への役員等候補者上程の承認の件・・・承認可決
- ⑥ 第20回評議員会招集の件・・・承認可決

(2) 第35回理事会・・・令和4年6月8日（決議の省略の方法により開催）

- ① 理事長及び専務理事の選定の件・・・承認可決

(3) 第36回理事会・・・令和5年1月23日（決議の省略の方法により開催）

- ① 第21回評議員会招集の件・・・承認可決

(4) 第37回理事会・・・令和5年2月15日

- ① 令和5年度事業計画書・収支予算書の承認の件・・・承認可決
- ② 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

(5) 第20回評議員会・・・令和4年6月8日

- ① 令和3年度決算の承認の件・・・承認可決
- ② 理事の選任の件・・・承認可決
- ③ 監事の選任の件・・・承認可決
- ④ 評議員の選任の件・・・承認可決

(6) 第21回評議員会・・・令和5年2月15日

- ① 令和5年度事業計画・収支予算の承認の件・・・承認可決
- ② 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件・・・承認可決

(7) 第9回選考委員会・・・令和4年6月16日

- ① 令和4年度奨学生選考基準の承認の件・・・承認可決
- ② 令和4年度奨学生の選考の件・・・承認可決

以 上

事業報告の附属明細書

第10期

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

第10期事業報告において、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はない。